

国際機関名 (英語略称)	世界ドーピング防止機構(WADA)		
英文名称	World Anti-Doping Agency		
種 別	<input type="checkbox"/> 国連事務局 <input type="checkbox"/> 国連事務局に設けられた信託基金 <input type="checkbox"/> 国連基金・計画 <input type="checkbox"/> 国連専門機関 <input type="checkbox"/> 国連その他補助機関 <input checked="" type="checkbox"/> その他国際機関 <input type="checkbox"/> 非国家間機関		
【所管官庁担当局課・室名】文部科学省スポーツ庁国際課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地:カナダ(モントリオール)			
活動目的等:WADAは世界各国におけるドーピングの根絶と公正なドーピング防止活動の促進を目的とし、国際的なドーピング検査基準の統一やドーピング違反に対する制裁手続きの統一等を行う機関として、各国政府とスポーツ界とが協力して設立した機関。			
【当該国際機関の財政(2016年予算)】(千米ドル) 出典:2017年11月時点の当該国際機関の決算報告書			
	総収入	総支出	
分担金・義務的拠出金			
任意拠出金	29,960	31,153	
会計年度:暦年(1月~12月)			
会計検査機関名:Pricewaterhouse Coopers			
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等(2016年のもの)】 出典:2017年11月時点の当該機関のHP掲載情報(注)			
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	ヨーロッパ地域	6,723	48%
2位	アメリカ地域	4,105	29%
3位	アジア地域	2,896	20%
4位	オセアニア地域	360	3%
5位	アフリカ地域	71	1%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等(年のもの)】 出典:			
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁:世界ドーピング防止機構拠出金、文部科学省スポーツ庁			
【当該国際機関で働く邦人職員(2017年のもの)】			
邦人職員数	4人	当該機関全体の職員数	98人
うち幹部以上	うち1人	及び邦人職員が占める率	4.1%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備考	
アジア・オセアニア地域事務所所長	林 和弘		
【要人往来、政策対話等の実績】(過去3年分)			
2016年10月 文部科学省主催スポーツ・文化・ワールド・フォーラム(於:東京)においてWADA会長が基調講演			
同上 WADA会長と文部科学副大臣が会談			
2016年12月 スポーツ庁主催国際セミナー(於:札幌)においてWADA事務総長が基調講演			
【備考】			
(注) https://www.wada-ama.org/ (拠出率については地域毎に設定されている。)			